

輸送動向について（11月分）

平成24年12月

1. 輸送概況

今月は、26日に防護無線機の一斉点検の実施及び北日本地区の強風等による輸送障害により、月全体で高速貨144本が運休となった。

荷動きについては、中国等アジア諸国をはじめとする海外の景気減速を受けて、国内の輸出産業は販売が低迷しているものの、前年、東日本大震災に伴う生産減があったことから、月全体では前年をわずかに上回る結果となった。

コンテナ貨物は、農産品・青果物、食料工業品等が前年を下回ったものの、紙・パルプ、エコ関連物資等が前年を上回り、全体では前年比100.5%となった。農産品・青果物は米の販売不振の影響を受け出荷が低調となった。また、食料工業品は東日本大震災の影響により前年清涼飲料水等の需要が増加したが、本年はその反動により減送となった。一方、紙・パルプは震災に伴う生産拠点の復旧に伴い増送となった。エコ関連物資は災害廃棄物の広域処理の進展により大きく増送となった。

車扱貨物は、セメント・石灰石が増送となったものの、石油が一部区間での輸送終了により前年を下回り、全体では前年比99.7%となった。

2. 輸送実績

（単位：千トン、％）

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,774	1,765	100.5%	13,698	12,800	107.0%
車 扱	863	866	99.7%	5,612	5,852	95.9%

3. 品目別輸送実績表

（単位：千トン、％）

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増 減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	196	204	-8	96.1%
	化学工業品	167	168	-1	99.4%
	化学薬品	124	130	-6	95.4%
	食料工業品	258	266	-8	97.0%
	紙・パルプ	253	227	26	111.5%
	他工業品	138	141	-3	97.9%
	積合せ貨物	183	188	-5	97.3%
	自動車部品	80	81	-1	98.8%
	家電・情報機器	41	38	3	107.9%
	エコ関連物資	40	32	8	125.0%
	その他の	294	290	4	101.4%
コンテナ計	1,774	1,765	9	100.5%	
車 扱	石油	574	600	-26	95.6%
	セメント・石灰石	124	107	17	115.1%
	車 両	73	87	-14	83.9%
	その他の	93	72	21	129.8%
	車 扱 計	863	866	-3	99.7%

（車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値）